

<大平地域>

■ だいちゆうじ 大中寺の七不思議

④ ふだん 不断のかまど



ある学僧がしゅぎょう修業に疲れて、かまどの中に入っていねむ居眠りをしていたところ、それとは知らずにてらおとこ寺男が火をたきつけたため、その学僧は焼け死んで

しまった。以来、同じ事故がおきないように、このかまどは火をた絶やさなくなったという。ただし現在はその限りでもないようである。